

## 平成20年度調査内容(案)

1. 共通

## (1) 利用者のニーズ調査

本年度新たに調査対象とする一般タクシー車両のユニバーサルデザイン化及びリムジンバス車両について、高齢者、障害者等の利用者のニーズ調査を実施する。また、昨年度調査を実施した大型・小型路線バス車両及び乗合タクシー車両については、補足調査を実施する。

## (2) 海外事例調査

車両の全体構造や設備・部品に係る改善の検討に向けて、連節バス車両を含めて、海外の事例について調査を行う。

(例)

## ①大型路線バス車両

- ・フルフラットやタイヤハウスの縮小化に用いられている技術・価格
- ・海外メーカーが製造している特別な部品

## ②乗合タクシー車両

- ・海外で利用されている車両

## ③連節バス車両

等

2. 大型路線バス車両

## (1) 共通

## ①標準仕様・認定基準の見直しに関する調査

乗合バス事業者に対して、現行のノンステップバスの標準仕様・認定基準の見直しの必要性等について、アンケート調査を実施。

## ②標準仕様の効果の評価

ノンステップバスの標準仕様について、車両価格の低減やバス製造工程の削減など、標準仕様の策定による効果について評価を実施する。

## (2) 車両全体構造に係る改善

## ①既存車両の実態調査

フルフラットバス車両のあり方を検討するための基礎的な資料として、以

下の3種類の既存車両について、車両後部の段差付近における乗客の安全性、乗車可能な定員数等を調査する。

- ・後部段差のあるノンステップバス
- ・後部スロープのノンステップバス
- ・後部フラットのツーステップバス

## ②車両イメージ案の検討、普及目標の検討

(論点例：車両の軽量化、後部段差解消、最前部座席高さ解消等)

### (ア) 普及すべき車両のイメージ案の検討

- ・技術的な課題
- ・改善による効果及び車両価格
- ・普及すべき車両のイメージ案

### (イ) 普及目標の検討

普及のスケジュール及び台数(目標)のイメージを検討する。

## ③車両イメージ案に対する利用者の意向把握・車両イメージ案への反映

ヒアリング調査を通じて、車両イメージ案に対する高齢者、障害者等利用者の意向を把握し、車両イメージ案に反映させる。

## (3) 設備・部品に係る改善

### ①改善可能な事項の検討、普及目標の検討

(論点例：乗務員席回りの機器のスリム化、車いす固定時間の短縮化等)

### (ア) 改善イメージ案の検討

- ・技術的な課題
- ・改善による効果及び車両価格
- ・普及すべき改善内容のイメージ案

### (イ) 普及目標の検討

普及のスケジュール及び台数(目標)のイメージを検討する。

### ②改善イメージ案に対する利用者の意向把握・改善イメージ案への反映

ヒアリング調査を通じて、改善イメージ案に対する高齢者、障害者等利用者の意向を把握し、改善イメージ案に反映させる。

## (4) 現行標準仕様・認定基準の検証

現行のノンステップバスの標準仕様・認定基準について、事業者に対するアンケート調査結果を踏まえ、検証を行う。

### 3. 小型路線バス車両

#### (1) 設備・部品に係る改善

(論点例：乗務員席回りの機器のスリム化、車いす固定時間の短縮化等)

大型路線バス車両の検討にあわせて、小型路線バス車両についても検討を行う。

#### (2) 標準仕様・認定基準の検証

事業者に対するアンケート調査を踏まえ、現行の標準仕様・認定基準の検証を行う。

### 4. ハイエース・キャラバン・コンピュータークラス

#### (1) 改造事例調査

各地域において、バリアフリー基準に適合するために車両の改造を行った事例を調査し、改造内容及び改造費などを把握する。

#### (2) 普及すべき改造のあり方の検討

・車両の改造による効果と改善に要した費用を把握し、低コストで効果的な改造内容・手法等について検討する。

#### (3) 車両の改造の検討

(2) の検討に基づき、既存車両をベースに改造を行うことを検討する。

### 5. 一般タクシー車両のユニバーサルデザイン化

#### (1) 事業者のニーズ調査

一般タクシーのユニバーサルデザイン (UD) 化について、事業者のニーズを調査する。

#### (2) 車両要件の明確化、普及目標の検討

・利用者・事業者のニーズを踏まえ、一般タクシーの UD 化に当たっての車両要件を整理する。  
・一般タクシーの UD 化のスケジュール及び台数 (目標) のイメージを検討する。

#### (3) 車両イメージ案の作成

・車両の室内寸法、装備などを検討し、車両イメージ案を作成する。

#### (4) 利用者の意向把握・車両イメージ案への反映

- ・車両イメージ案について、高齢者、障害者等の意向を把握し、車両イメージ案に反映させる。

#### (5) 車両（室内モデル）試作の検討

- ・車両イメージに基づき、車両（室内モデル）の試作を検討する。

### 6. リムジンバス車両

#### (1) 実態調査等

##### ①事業者のニーズ調査

空港リムジンバスを運行している事業者を対象として、リムジンバスの運行実態、リフト付き車両の導入についての意向、ニーズ等を調査する。

##### ②航空会社等への実態調査

航空会社等を対象として、高齢者、障害者等の空港の利用状況、空港送迎の実態等を調査する。

##### ②メーカーヒアリング

自動車メーカー等を対象として、現行のリフト付き車両の構造、性能及び価格、リムジンバス事業者のニーズの実現可能性等を調査する。

#### (2) 検討課題の整理

実態調査の結果等を踏まえ、課題を整理し今後の検討すべき項目を明確にする。